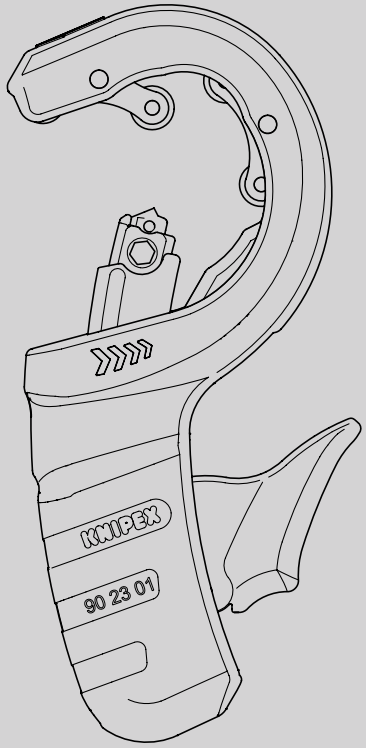
KNIPEX Quality – Made in Germany

取扱説明書

90 23 01 BK

JP **DP50パイプカッター**
プラスチック排水管の切断と同時に面取りするため。



目次

1 全般 3
1.1 取扱説明書に関する注意事項 3
1.2 使用されている記号 3
1.3 著作権 3
1.4 保証および保障 4
2 安全性 4
2.1 使用目的 4
3 デザインと機能 5
3.1 デザイン 5
3.2 機能 5
4 操作 6
4.1 パイプ径に合わせたツールの調整 6
4.2 プラスチックパイプの切断 7
5 メンテナンス 8
5.1 刃の交換 8
6 改造用アクセサリー 9
6.1 ツールの変更 9
6.2 アクセサリブレード90 23 02 E01の取り外し 9
7 技術データ 10
8 廃棄 10

1 全般

1.1 取扱説明書に関する注意事項

これらの操作手順は、ツールを安全かつ効率的に使用できるように設計されています。
ツールは技術的に完璧な状態である場合にのみ使用できます。
技術開発の結果、これらの操作手順に含まれる図や説明は、実際に提供されるツールと若干異なる場合があります。
これらの操作手順に従わなかったことにより生じた損害については、当社は一切責任を負いません。

1.2 使用されている記号

この操作手順書に記載されているすべての安全上の指示は、対応するアイコンで示されています。　各安全指示の冒頭にある信号語は、危険の程度を表します。

危険!

重傷から致命傷の危険

この記号と信号語の組み合わせは、回避しないと死亡または重傷につながる差し迫った危険な状況を示します。

警告!

重傷から致命傷に至る可能性があるという警告

この記号と信号語の組み合わせは、回避しないと死亡または重傷につながる可能性のある危険な状況を示します。

注意!

軽傷の危険性

この記号と信号語の組み合わせは、軽度または中程度の傷害につながる可能性のある危険な状況を示します。

注記

財産または環境への損害の可能性を示します

この記号と信号語の組み合わせは、財産または環境への損害を防ぐのに役立つ重要な情報を意味します。

1.3 著作権

この操作手順書およびこのツールに付属するすべてのドキュメントは著作権で保護されており、KNIPEXの所有物となります。
これらの説明書の転載は、抜粋形式であっても、KNIPEX Werk C. Gustav Putsch KGの書面による同意がある場合にのみ許可されます。

1.4 保証および保障

製造元は、現在の販売および配送条件に従って法定保証を付与します。それ以上の保証や確約は与えられません。
保証期間中、材料の欠陥または製造上の誤りに起因するすべての欠陥の修正が保証の対象となります。
消耗部品は保証の対象外となります。
ツールの修理または交換によって保証期間が延長されることはありません。 ツールは、古い部品と同等の機能を持つ「新品同様の」部品のみで修理または交換する必要があります。 欠陥があり交換された部品はすべて製造元の所有物となります。
特に以下の場合には保証請求は失効します:

- 不適切な操作を行った場合、製造元が指定した目的以外で使用した場合、または保守が不十分なことによって損傷が生じた場合
- 修理や改造が無許可の人物により行われた場合
- KNIPEXの純正のアクセサリーやスペアパーツが使用されていない場合
- 欠陥のある部品は直ちに修理する必要があります。損傷の程度を最小限に抑えるとともにツールの安全性を損なわないようにするためです。(修理義務)

その他については、現在の販売、配送条件の責任および保証規定を参照してください。

2 安全性

2.1 使用目的

このツールは以下の用途に適しています。

- 直径32、40、50mm(最大肉厚2.4mm)のPVC製、PE製、PP製のプラスチックパイプの切断、面取り(同時)ができます。切断には少なくとも10mmの長さが必要です。

本来の目的を超えた使用や許可されていない改変は不適切とみなされます。 不適切な使用により生じた損害については使用者が責任を負うものとします。
使用目的には、これらの操作手順の遵守も含まれています。使用する前に必ず全文をお読みください。

警告!

警告: 鋭い刃です!

鋭利な刃物の取り扱いは危険です。 そのため、作業中はツールを慎重に取り扱うようにしてください。

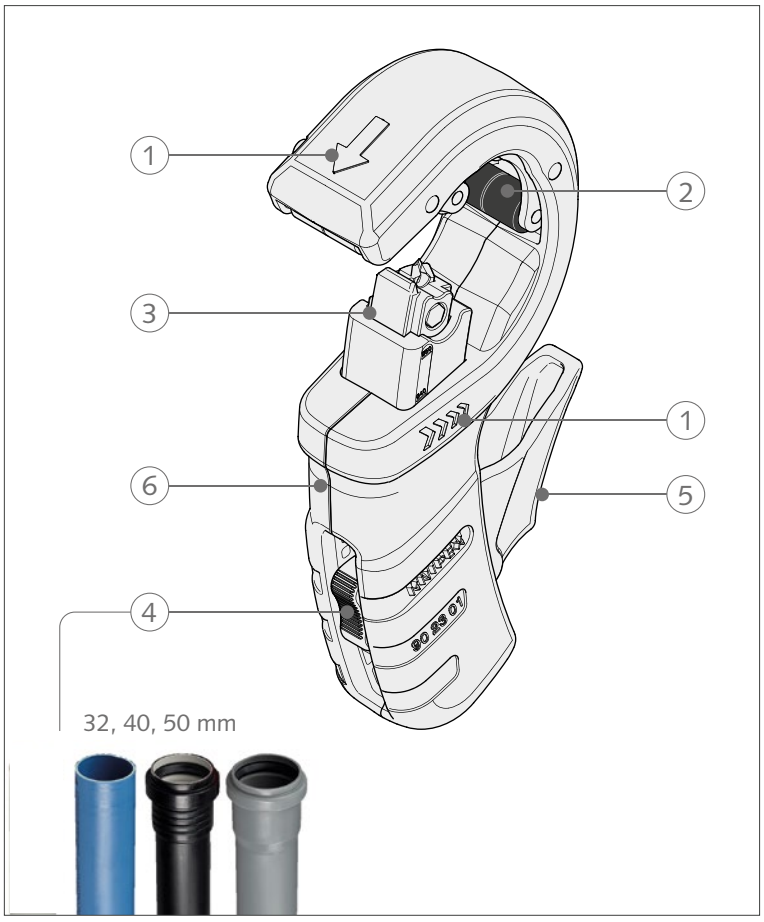
警告!

警告: 鋭い刃です!

運搬時は、必ず刃を完全に引き出した状態 (32mm位置) にしてください。
パイプホルダーに手を入れないでください。

3　デザインと機能

3.1 デザイン



DP50パイプカッターのセットアップ

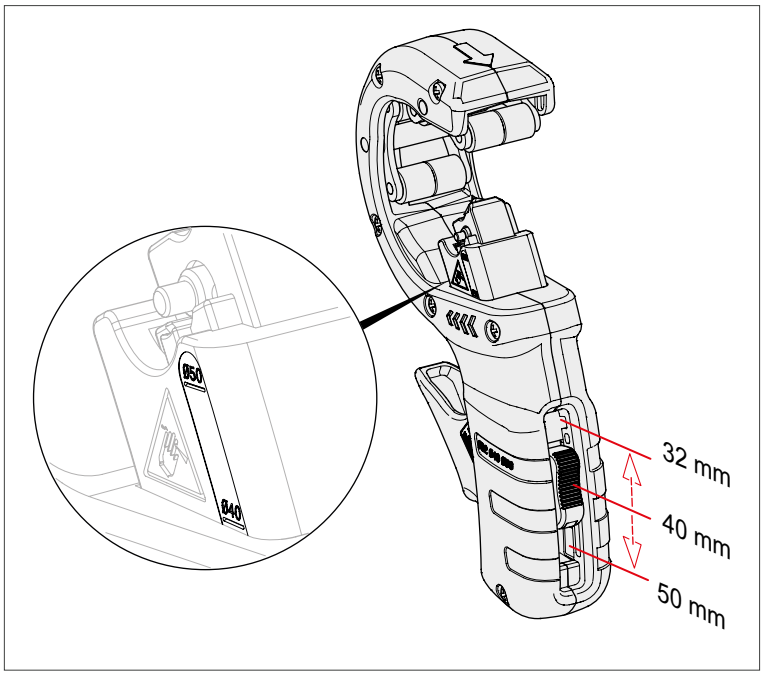
1　回転方向を示す矢印
2　パイプを直角に切断できるように固定する旋回ガイドローラー
3　交換可能な刃とロックピンを備えた調整可能なカッティングユニット
4　必要なパイプ径 (32、40、50mm) を設定するためのスライダー
5　パイプの正確な位置決めのためのレバー
6　ハウジング

3.2 機能

DP50パイプカッターは、薄肉プラスチックパイプの切断、面取りが同時にできます。

4 操作

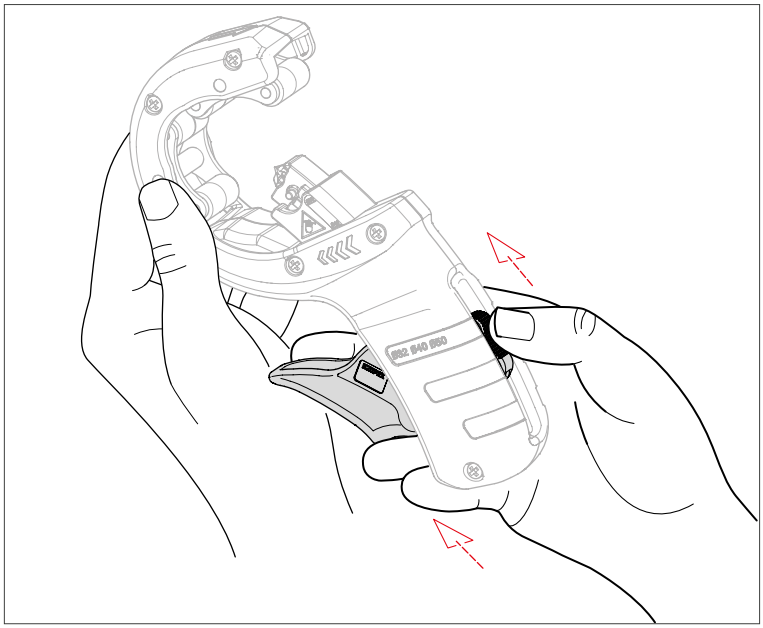
4.1 パイプ径に合わせたツールの調整



正しいパイプ径をツールに設定

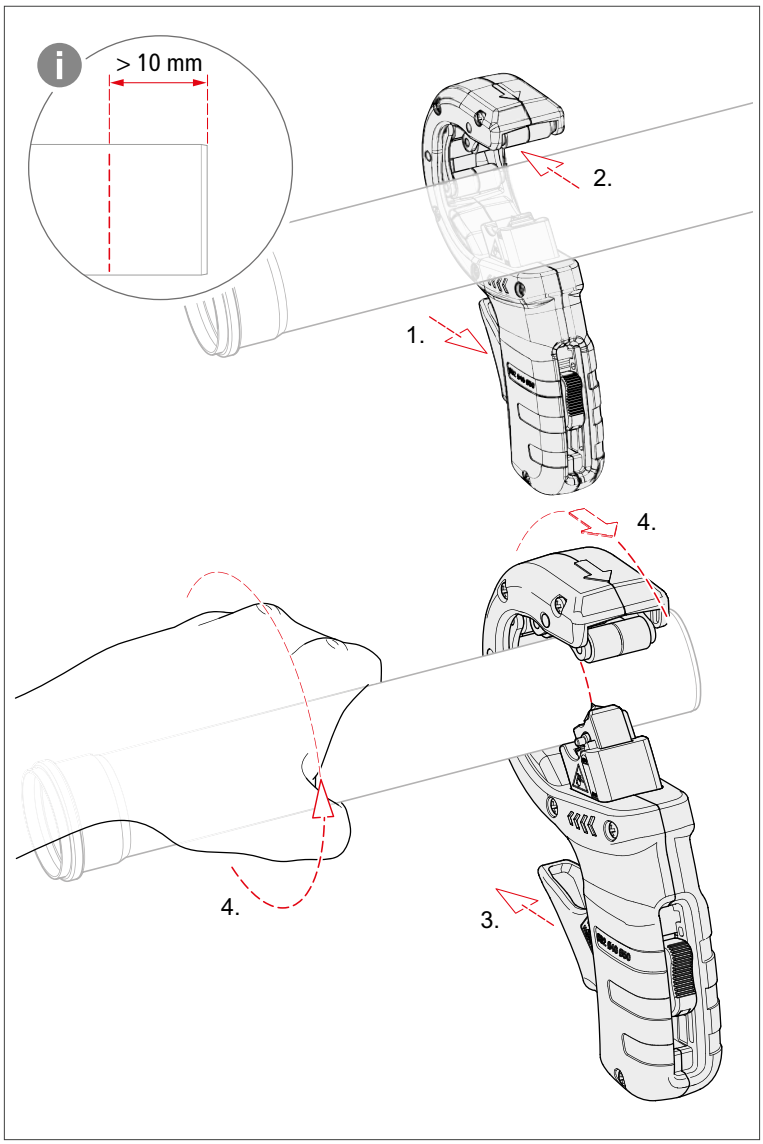
1. スライダーを使用して、切断したいパイプ径(32、40、または50mm) を設定します。選択したパイプ径はブレードブロック上で確認できます。

ヒント:
親指でスライダーをハンドルに軽く押し込み、同時に2本の指で操作レバーをガイドします。



調整中は2本の指でレバーをガイドします

4.2 プラスチックパイプの切断



プラスチックパイプの切断

1. レバーをハンドルにしっかりと押し当てて、パイプホルダーを完全に開きます。
2. パイプを前方からパイプカッターに挿入します。
   切断したいポイントにブレードをセットします。切断には**少なくとも10 mm**の長さが必要です。
3. レバーを離します。
4. **パイプカッターを矢印の方向に回して**パイプを切断します。または、**反対方向にパイプを回転させて**パイプを切断します。

注記
パイプを切断するときは絶対にレバーを押さないでください。必要な切断圧力が刃にかからなくなります。

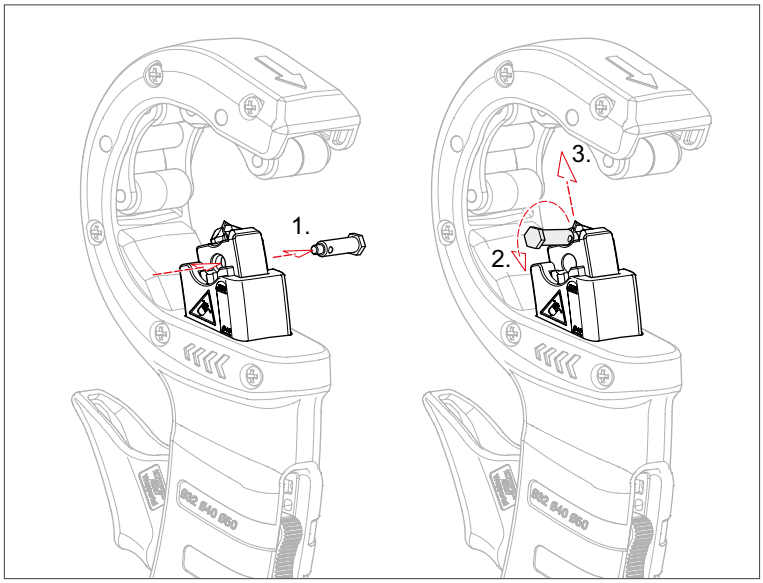
切断時、両方の切断面に面取りが施されます。

5　メンテナンス

5.1 刃の交換

刃の交換は工具なしで可能です。

5.1.1　刃の取り外し

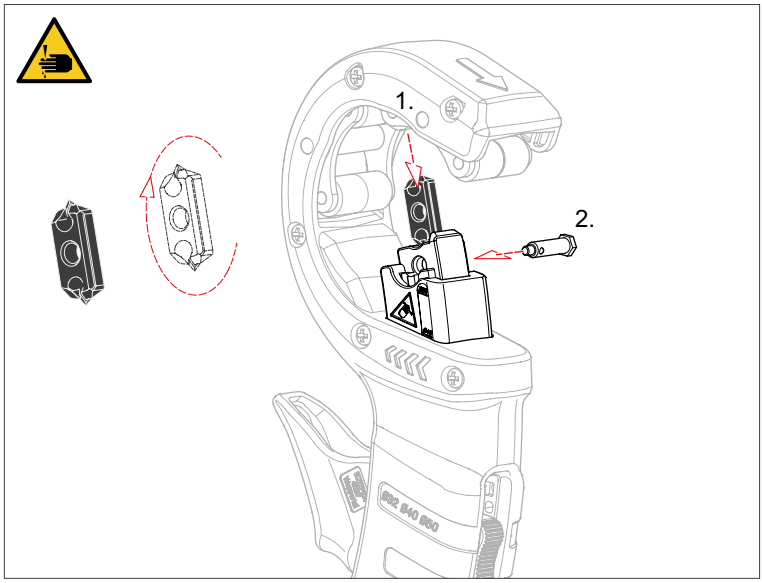


刃の取り外し

1. ロックピンをカッティングユニットからスライドさせて外します。
2. ピンの細い部分を使用して、刃を刃座から分離します。
3. 固定が解除されたら、刃を刃座から引き抜きます。

5.1.2　新しい刃の取り付け

片側の刃が未使用の場合は、刃を180°回転させて再挿入します。
両側の刃が磨耗した場合は、新しい刃（交換部品）を取り付けます。

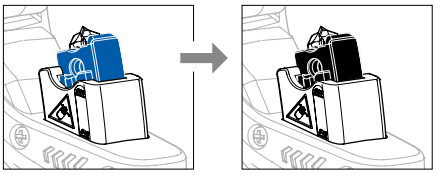


刃の挿入

1. 刃をカッティングユニットに設けられた開口部に挿入します。刃は正しい位置にのみ挿入できます。
   注意: 刃は鋭利です。
2. ロックピンを正しい方向から奥まで挿入します。正しく挿入されていない場合は、製品の動作がブロックされます。

6 改造用アクセサリー

市場投入時、この工具は青いブレードホルダー付きで出荷されました。この工具バージョンでは、交換用ブレード90 23 01 E01のみ使用可能です。改造はできません。



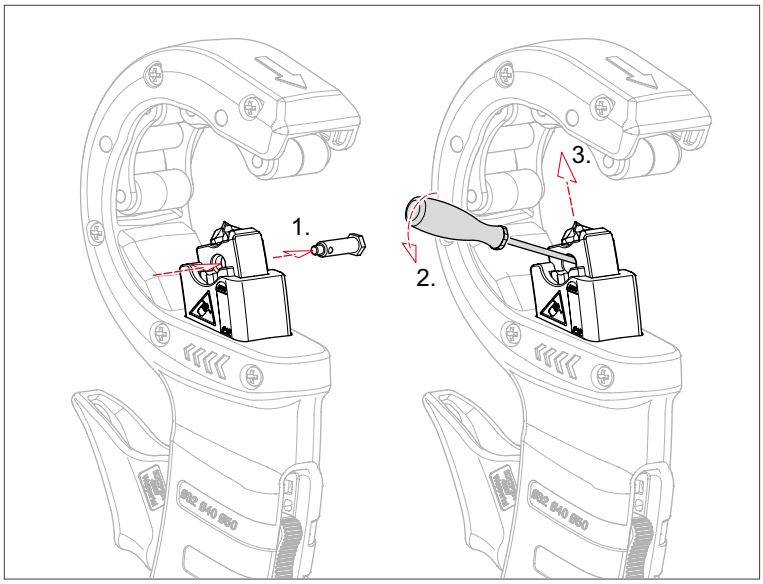
2025年6月頃から、この工具は黒いブレードホルダー付きで出荷されます。この工具バージョンは、アクセサリーブレード90 23 02 E01を使用して以下の用途に改造できます:

- 直径32、40、50mm(**壁の厚さ(2.5 ～3.5mm**)のPVC製、PE製、PP製のプラスチックパイプの切断、面取り(同時)ができます。切断には少なくとも10mmの長さが必要です。

6.1 ツールの変更

» ツールから刃を取り外します(「刃の取り外しページ 8」を参照)
アクセサリブレード90 23 02 E01を取り付けます(「刃の挿入」ページ 8」を参照)

6.2 アクセサリブレード90 23 02 E01の取り外し



刃の取り外し

1. ロックピンをカッティングユニットからスライドさせて外します。
2. マイナスドライバーなどを使用し、刃を刃座から分離させます。
3. 固定が解除された刃を刃座から引き抜きます。

7　技術データ

技術データ	ユニット	
DP50パイプカッターの品番	–	90 23 01 BK
90 23 02 BK用替刃品番(壁の厚さ < 2.4 mm)	–	90 23 01 E01
90 23 01 BK用アクセサリブレード品番(肉厚2.4mmまでのパイプへの変換用)	–	90 23 02 E01
スペアクイックチェンジアクスルの品番	–	90 23 01 E02
長さ	mm	202
幅	mm	91
奥行	mm	40
重量	g	294

8　廃棄

処分時は各自治体の区分に従って処分してください。

KNIPEX-Werk
C. Gustav Putsch KG

42337 Wuppertal

Tel.: +49 202 – 47 94-0
Fax: +49 202 – 47 74 94

info@knipex.com
www.knipex.com